

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 4月16日

作成者: 田中 宏紀

会議名: 平成27年度Cプロジェクト(食の地産地消プロジェクト)会議

日時: 平成27年4月15日(水)

場所: 玉津会館 会議室(1)

出席者: 赤井清司、金野弘子、谷口喜久、澤田文子、石田美千代、和田栄子、堀井久嘉、中嶋邦文、山本美智代、林俊郎、藤原弘、岩佐芳江

出席者(行政): <玉津会館>富田館長・田中主事<守山市役所>地域振興課坪内課長、文化財保護課福島主任

使用資料: 守山まるごと活性化(玉津学区)27年度取り組み検討項目

議題

平成27年度Cプロジェクト推進の計画について

会議要旨

発言者、時間、など	内容
	昨年度盛況だった野菜の直売会を今年度も開催する (日程) 人が集まりやすい日取り → 玉津学区内のイベントにあわせる 第一回 7月5日(日) 半夏生観賞会 第二回 7月22日(水) 第三回 8月5日(水) 第四回 10月10日(土) 学区民のつどい 第五回 10月31日(土) 諏訪まつり 第六回 11月1日(日) 諏訪まつり (場所) ※予定 第一回・第四回・第五回・第六回 各イベント会場 第二回・第三回 「ななまがり」(石田集会所横) (販売物について) 農作業(本業・趣味問わず)で採れた野菜を持ち寄る ・本イベントに向けての生産は、農家の負担になる(いいかげんなものをだせない) → 片手間のできるもの、余りものを気軽に持ち寄るようにする (販売方法について) ・袋詰めは協議会側で受ける → 提供者の手間、中身のバラつきを防ぐため ・農家の方に事前に野菜提供の募集をかける → 公民館だより、昨年(45人)の方については声かけをおこなう → 募集受付は玉津会館が担当 (運営方法等) ・当番制を設けてはどうか → 当番制にするとメンバーの負担が大きくなるのではないか → 気軽に、自主的に参加できる体制を ・売上げ金について → 売上げの1割は各メンバーの人件費にする ・チラシ等事務費 → まるごと活性化推進支援交付金を利用する (裏面につづく)
決定事項	昨年度に引き続き野菜の直売会を開催する 日程、場所は上記のとおり
次回以降について	第一回直売会に向けての準備

会議要旨

発言者、時間、など	内容
	・広報 →公民館だより、まるごと活性化のスペースに載せる (その他) - 矢島かぶらについて ・現在生産者がほとんどいない →保存委員会をつくってはどうか →生産し、漬物等を各イベントで提供 名産品へ